小中一貫校 彩都の丘学園
（箕面市立彩都の丘小学校・中学校）

第６回

公開授業研究会

研究主題

９年間をつなぐ自立した学びの創造

－「いいね！その考え」「わかるっておもしろい」－

日　時

平成３０年（2018年）２月１６日（金）

１３：３０受付開始・１３：５０授業開始～

13:30	13:50	*14:40	15:00	16:50
受付	公開研究授業	移動	分科会 研究討議・指導助言	閉会

*小学校は14:35

▲ １年生のみなさん！私たち２年生のおもちゃランドを楽しんでね。

▲ ７年生のお姉さん，ぼくの九九をきいてください！

参加申し込みの方法について

① パソコン・スマートフォンなどから申し込まれる場合

本校 WEB　http://www.city.minoh.lg.jp/saitonooka/　から
もしくは左のＱＲコードを読み取っていただき，
『申込フォーム』から必要事項を入力のうえ，お申込みください。

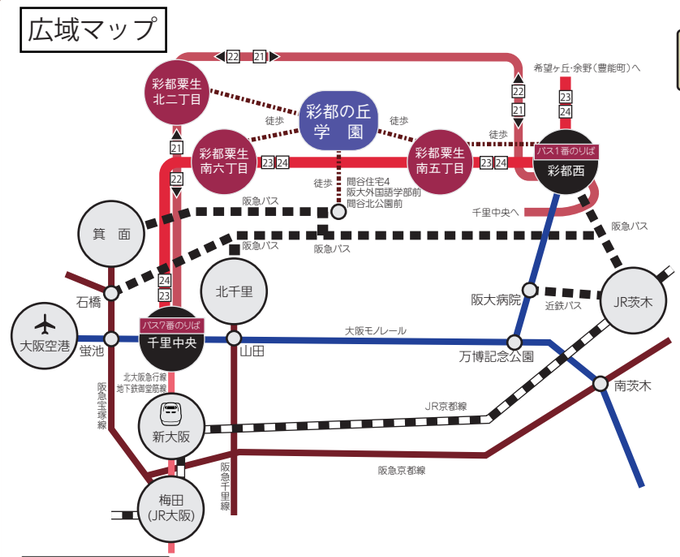
② ＦＡＸを用いて申し込まれる場合

本校 WEB　http://www.city.minoh.lg.jp/saitonooka/　から
『申込書』をダウンロードいただき，必要事項をご記入のうえ，
FAX: ０７２－７２６－９９００　にお送りください。（添え状は不要です）

お問い合わせ先
〒562-0029 大阪府箕面市彩都粟生北 2-1-5
TEL：072-726-9901

アクセス

広域マップ



千里中央駅・彩都西駅からの
直通路線バスが ご利用になれます

○ 受付時間帯に
下記の阪急バス便がご利用になれます。

阪急箕面線
箕　面 13:03 発 → 白　島 13:11 着　阪急バス白島線 20 千里中央行き
（のりかえ）
北大阪急行線
千里中央 13:10 発 → 白　島 13:19 発 → 彩都粟生南六丁目 13:37 着
阪急バス北大阪ネオポリス線 23 [急行] 希望ヶ丘・余野行き

大阪モノレール線
彩都西駅 13:25 発 → 彩都粟生南五丁目 13:28 着
阪急バス北大阪ネオポリス線 23 [急行] 千里中央行き

※ 彩都西駅から徒歩の場合 約 20 分ほどかかります
※ 彩都西駅からタクシーもご利用になれます

周辺マップ

車でお越しの方へ

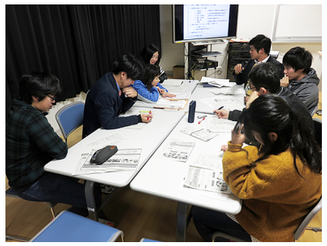
○ 駐車場Ⓟにつきましては，校舎改築に伴い現在調整中です。決まり次第，本校ＷＥＢに掲載いたしますので，しばらくお待ちください。

研究推進体制

本校では小中の教職員が一緒に教科部会をもち，授業づくりに取り組んでいます。額を寄せ合って教材研究をすることで，教科の学習内容の系統性を踏まえ，９年間をとおして大切にすることを確認しながら授業をつくることができます。

さらに，各教科部会が提案する研究授業に全教員が参加し学びを深めています。「意欲」「解決」「メタ認知」というどの教科にも共通する３つの柱を設定し，その観点から授業づくりを検証することで他の教科の実践からも学び合えるようにしています。

- 意欲：課題をつかみ，意欲をもって学習に取り組む力を育てる
- 解決：課題解決に向けての見通しをもち自己解決をはかる力，他者とのやりとりをとおして学びを深める力を育てる
- メタ認知：自分や友だちの成長，学ぶことの意味をとらえ，次の学習へとつなげる力を育てる



▲小中の教員が一緒に教材研究

小中一貫教育の推進

小学校						中学校		
１年生	２年生	３年生	４年生	５年生	６年生	７年生	８年生	９年生
前期　４年				中期　３年			後期　２年	
学級担任制					教科担任制			

- 前期（１～４年生）自立への基礎をはぐくむ
  - ○学級担任による楽しくわかる学習
  - ○基礎・基本の定着と活用力の育成
  - ○好ましい生活，学習，運動習慣の定着
- 中期（５～７年生）意欲と自信をはぐくむ
  - ○段階的教科担任制による専門的学習
  - ○基礎・基本の徹底と活用力の充実
  - ○協力してよりよい学習環境を構築
- 後期（８・９年生）自覚と主体性をはぐくむ
  - ○自主・自立に向けた学習
  - ○活用力の伸長
  - ○将来を展望した実践力の向上

公開授業（13:50 ～ 14:35［小学校］／ 14:40［中学校］）

算数・数学科

●４年　直方体と立方体

（授業者：豊田 敦夫・清岡 和広）

直方体を切り開きながら，展開図の仕組みやきまりについて考えます。子どもたちの「やってみたい」「もっと考えたい」「伝えたい」という意欲を引き出しながら，全員が解決に参加できるような学習の展開をめざします。

●８年　三角形・四角形（平行線と面積）

（少人数習熟度別）　（授業者：上山 佐弥佳／上野 毅之）

平行線と面積の関係を理解するために，三角形と四角形の性質や基本的な図形の性質を踏まえて，観察・操作などの学習活動を行います。さらに，等積変形の理論へと発展させ，それを実際に利用することについて考えていきます。

▲校庭に出て校舎の高さを求めてみよう。気分はまるで測量士？！（６年）

▲数学的でエレガントな解き方を目指して。数学の先生は私たちです！（９年）

理科・生活科

●３年　物の重さを比べよう

（授業者：安達 隆史）

前単元で学んだ「ものの形や置き方を変えても重さは変わらない」ことをもとに，磁石が引きつけあっている状態と，反発しあっている状態の２つの磁石の重さについてグループで話し合い，考えます。

●７年　火をふく大地「岩石を鑑定しよう」

（授業者：田中 貴士）

火成岩のつくりを観察して分かったことをもとに，未知の岩石がどの火山岩や深成岩であるか観察します。岩石を構成する鉱物の種類やその割合を手がかりに話し合い，その成果を生かして鑑定テストを行います。

▲遮光グラスで太陽を観察しています。どんなふうに見えるかな？（３年）

▲じっくりとルーペで観察しているのはキノコです。何が見えるかな？（９年）

外国語活動・外国語科

●５年　“Who am I?”「友だちを紹介するクイズを作ろう」

（授業者：山下奈未，青枝さくらこ，Kearney Kilcoyne，Tieh Jonathan）

友だちへのインタビュー活動を行い，収集した情報をもとに，友だちを紹介するスリーヒントクイズを作ります。今までに学習した文法や形容詞を使って表現することで，既習事項の総復習を行うとともに，友だちへの理解も深めます。

●７年　“Who is she/he?”「クイズを出し合おう」

（授業者：石田貴子，Philippa Kennerley，April Sului）

３人称単数現在形や can 等の既習表現を用いて，ある人物を紹介するクイズを考えます。ペアでクイズを出し合い，出題者と解答者の両方の立場を体験できるようにすることで，発話機会を増やします。

▲ALT や担任の先生と一緒に，体を 動かしながら Let’s enjoy ENGLISH ！（５年）

▲電話で会話のロールプレイ。英語で用件を伝えよう。Hello, I’ m .....（８年）

分科会 (15:00 ～ 16:50)

持続可能な研究推進体制 と 小中一貫教育の特色ある取り組み の 紹介

▼

各教科ごとのテーマに沿った 意見交流 や 指導助言

算数・数学科

『わくわく 算数・数学』をめざして
ー 子どもが意欲的に参加できる授業づくりー
指導助言：真野 祐輔 先生（大阪教育大学）

理科・生活科

意欲を高め，メタ認知をうながす授業づくりをめざして
ーＡＲＣＳモデルの活用と応用力を使う場の設定ー
指導助言：森本 弘一 先生（奈良教育大学）

外国語活動・外国語科

一人ひとりの発話機会を増やす授業づくり
ー２０２０年小学校「外国語活動」の教科化を見据えてー
指導助言：田尻 悟郎 先生（関西大学）